

○ '08~'16 CBR1000RR フレームカバー 取付け説明書 ○

- 1) エアードクト内側のプラリベット(写真① 矢印3箇所)を外し、インナーパネルを外します。(写真は左側)



■('08~'09 の場合)

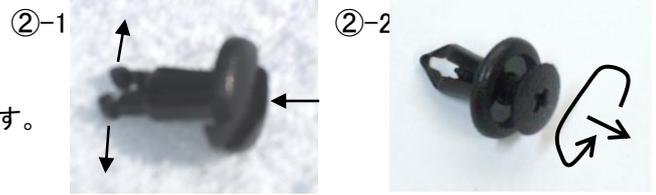
プラリベットは、写真②-1 の様に、中心を押すとリリースする構造です。装着する際は、先端を開くと元に戻るため、3mmほど出っ張った状態で穴に挿入し、面一まで押せば固定されます。
注) 写真① 丸印内部の爪を破損しない様、注意してください。

■('10~'11 の場合)

プラリベットは、写真②-2 の様に、中央をプラスドライバーで反時計方向に回すとリリースする構造です。装着する際は、外した状態で穴に挿入し、面一まで押せば固定されます。

■('12~ の場合)

プラリベットではなく、タッピングビスです。脱落にご注意ください。



- 2) 写真③ 丸印部ボルトを外し、チェンジロッドをエンジンシャフトより抜きます。矢印部ボルトを全て外し、エンジンプラカバーを外します。



注) 右側上部は、カウル内に隠れています。カウルステーは、フレームへの取付ボルトを緩めておいたほうが、フレームカバーを装着し易いです。

- 3) 外した右側カバーは、写真④ 矢印範囲内の巻き込み部分をカットしてください。(フレームカバーに干渉する為)



注) 特に丸印部は、大きめにカットしてください。

- 4) シート座面 両サイド下の三角カバーを、写真⑤ の様にめくり、黒矢印部+ビスを外し、座面を取り外します。(カバーは、白矢印部ゴムグロメットに刺さっているだけです。)



- 5) 給油口3箇所のボルトを外し、キーを用いて、給油口を取り外します。(写真⑥ 矢印)

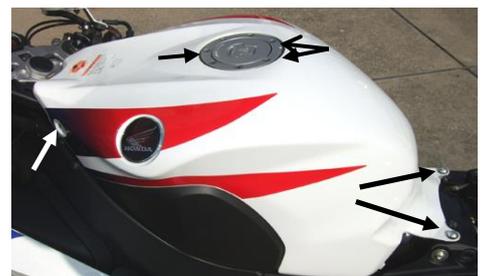
- 6) タンクカバーの取付ボルト4個(写真⑥ 矢印)を外し、タンクカバーを取り外します。

注) 安全の為、給油口は、タンクカバーを装着する時まで、締めておいてください。

- 7) フレーム表面を、シリコンオフ等でしっかりと脱脂してください。

注) これを怠ると、ワックス、油分、ほこり等で、両面テープの密着力が落ち、フレームからカバーが浮いてくる原因になります。

- 8) 写真⑦ を参考に、両面テープをフレームに貼っていき、フレームカバーを、斜め上後方より差し込む要領で入れ込みます。



- 9) フレームカバー表面を、拳でたたく様に、カバーを両面テープ、フレームにしっかり密着させてください。



- 10) ばらしと逆の手順にて、タンクカバー、外装を装着してください。

注) 2週間ほどは洗車を控え、時々 9) の作業を行ってください。両面テープの密着していない所に水が入ると密着性が極端に悪くなりますので。